

## 第5回 地域医療シンポジウム in 奄美

2012年11月16日(金)

於:大島郡医師会館 (奄美市名瀬塩浜町)

鹿児島大学では、地域医療の推進のために、医師の修学／就労支援をサポートする、「離島へき地医療人育成センター」を文部科学省の指導のもと運営致しており、5年目になります。今年も、大島郡医師会の協賛により、「地域医療シンポジウムin AMAMI」を奄美市名瀬にて開催致しました。

今年は、皆様の地域における総合診療の中でも、特に多くの患者が存在する糖尿病。それから、奄美豪雨や、東日本大震災など、話題になっております、災害医療を中心にシンポジウムを企画しました。

糖尿病、特に小児の分野のエキスパートであり、また、新潟大学の地域医療に関する教育・診療・研究に先進的に携わっておられる、新潟大学医学部総合地域医療学講座の小川洋平特任講師、そして、小川先生の上司であり、総合診療に関する教育・診療・研究を行い、また災害医療現場の経験も多い、新潟大学医学部総合地域医療学講座の井口清太郎特任教授をお招きしご講演頂きました。

医師・保健師・看護師・歯科医師など多数ご参加頂きありがとうございました。

### -プログラム-

日 時:平成24年11月16日(金曜日) 19:00~20:45

場 所:大島郡医師会館

講演1:「糖尿病の子供たちを考える」

小川 洋平 先生(新潟大学 総合地域医療学講座 特任講師)

講演2:「災害医療支援への取り組み—東日本大震災の経験から—」

井口 清太郎 先生(新潟大学 総合地域医療学講座 特任教授)

座 長:嶽崎 俊郎(鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター センター長)

主 催:鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 離島へき地医療人育成センター

後 援:鹿児島県大島郡医師会、鹿児島県医師会



講演1(小川 洋平先生)



講演2(井口 清太郎先生)